



簡易ガイド・課題・入力ミスの率

気づかれなかった数字の入れ違い？ どの値も、原本と照合して確認できます。

手で打ち直すと、数字の入れ違い、入れ替わったフィールド、抜けた記載事項が生じます。この簡易ガイドでは、PaperOfficeが文書から直接値を読み取り、お使いのルールと照合し、欠けている値やルールに反する値を人に回す方法を示します。経理と案件処理の担当者向けです。

要点を一文で

手作業を減らすと、ミスも減ります。IDP Agentはすべての値を元の位置とともに読み取り、フィールドごとのルールが逸脱を知らせ、人は必要なフィールドだけを確認します。

01・課題の内容

ミスは、入力の最中に起きます。 気づくのはずっと後です。

金額、数字、日付は、紙やPDFから、キーボードを使ってERP、表計算ソフト、または案件管理システムに移されます。手作業の一つひとつが、数字の入れ違いが起こる機会になります。ミスは、顧客が問い合わせたとき、督促の処理の際、または監査の最中にようやく表れることが多く、そのときに、値がどこから来たのかを誰かが探さなければなりません。

なぜ起こるのか

二度入力すれば、二度危険

値はすでに文書にあるのに、もう一度打ち込まれます。打ち直す人は、読み、数字を覚え、また書きますが、そのどの段階でも数字がずれる可能性があります。

勘による確認

抜き取りの確認や二度目の確認は、時間と集中力に左右されます。月末や大量の処理の際には、人は注意深く見なくなります。まさに最も多くの入力が行われるときにです。

元にとどoringく道がない

結局、システムに残るのは数字だけです。その数字がどこから来たのか、誰が入力したのかは、後から分かりにくくなります。そのため、どの訂正も、まず原本を探すことから始まります。

気づくポイント

- 顧客や仕入先からの問い合わせは、金額、数字、または日付の誤りに関するものである。
- 入力ミスによって生じる訂正の記入や貸方票は、日常業務の一部になっている。
- システム上の値を確認するには、誰かが原本を掘り出さなければならない。
- 時間がなく全件の確認はできないため、確認は抜き取りで行われている。
- 必須の記載事項の欠落が、受付の時点ではなく、次の作業段階で初めて表面化する。

02・PAPEROFFICEでの進め方

打つのではなく、読み取る。 重要な箇所は確認する。

PaperOfficeは、値を文書から直接取り込みます。どの値も元の位置を保持し、フィールドごとのルールが逸脱を知らせ、欠けている必須の記載事項は人へのタスクになります。AI-DMS Ultraを使うと、内容の監査も加わります。

1

文書の種類がエージェントを選ぶ

分類は、請求書や保険金請求などの種類を検出します。その種類に既定のIDP Agentが設定されていれば、自動的に開始されます。

モジュール: 分類

2

値を、その元とともに読み取る

IDP Agentは、スキャンや写真を含め、文書からお使いのフィールドを読み取ります。各値には、原本内のページと位置が付き、表は行ごとに読み取られます。

モジュール: IDP AGENT

3

フィールドごとのルール

各フィールドについて、項目の種類と、ルールとしてのパターンまたは許可された値を設定します。値がルールに反すると、フィールドに印が付きます。必要に応じて、必須の確認として扱うこともできます。

モジュール: IDP AGENT

4

人のための確認タスク

必須のフィールドが欠けている、または値が必須のルールに反する場合、割り当てられた確認キューがタスクを作成します。確認者は、文書とフィールドを並べて見られます。

5

Ultraで内容を確認する

AI-DMS Ultraでは、監査が計算や必須フィールドを含む十二の管理領域で、すべての文書を確認します。計算の誤りは、引用付きの結果として表示されます。

モジュール: 監査センター

03・アプリでの操作

確認の 設定方法。

実際の文書でIDP Agentを作成し、テストし、フィールドごとにルールを設定して、確認キューを割り当てます。確認タスクとHITL Agentは、Professionalプランに含まれます。

1 サンプルでエージェントを作る

典型的な文書の一つ選び、**アクション>エージェントとワークフロー>IDP** と **新規エージェントを作成** を使います。フィールドを平易な言葉で記述するか、テンプレートから始めてください。

2 安定性をテストする

すべてのテストを実行 には、フィールドごとの結果、信頼度、ページ、元の位置が表示されます。実行を3回、5回、または10回繰り返し、値を比べてください。

3 ルールを設定する

各フィールドについて、**高度な検証** の下にパターンまたは許可された値を入力します。重要なフィールドについては、違反の際に **必須 - HITLレビュー** を選んでください。

4 確認キューを割り当てる

Workflow AI > HITL エージェント の下で、確認フィールドと割り当てを持つHITL Agentを作成します。IDP Agentで、必須フィールドが不足している場合にレビューキューを確認 の下からそれを選択します。

5 タスクを処理する

Workflow AI > Human In The Loop Tasks の下で、印の付いた領域の隣にある各フィールドを確認し、承認するか訂正します。**IDP Review** は、未処理のフィールドがあるすべての文書を一覧します。

現場からのヒント

必須の確認は、重要なフィールドに限る 必須の確認は、金額、顧客番号、口座情報など、ミスが影響を与えるフィールドに設定してください。その他のフィールドには、文書上の緩やかな確認フラグで十分です。そうすれば、キューは短く保たれ、すべてのタスクが確認に値するものになります。

04・事例

ある保険代理店が 打つのではなく、確認します。



従業員25名の保険代理店は、郵便、スキャン、メールで届く申込みと事故報告を扱っています。これまでバックオフィスは、氏名、保険証券番号、事故の日付、金額を、代理店のソフトウェアに打ち込んでいました。ミスは、保険会社が問い合わせてきたときに表面化します。

導入前

- すべての事故報告を、一項目ずつ手作業で代理店ソフトに打ち込む。
- 時間が余ったときに、同僚が一日の終わりに入力を抜き取りで確認する。
- 欠けている記載事項は、保険会社が案件を差し戻したときに初めて表面化する。
- 問い合わせのたびに、誰かがバインダーやメールボックスから原本を探す。

PAPEROFFICE導入後

- 保険金請求の種類のIDP Agentが、受付の後にフィールドを自動で読み取る。
- パターンが保険証券番号を確認し、事故の日付が欠けている場合は、タスクが作成される。
- バックオフィスは、フィールドと元を並べて、これらのタスクを処理し、承認または訂正する。
- 確認済みの値は、CSVエクスポートとして代理店ソフトに渡される。

説明のための例であり、実在の顧客ではありません。自社でどのフィールドが必須か、そして目的のシステムがCSVやAPIからどのようにデータを受け取るかを確認してください。

05・チェックリスト

あなたの業務では、 どこでミスが起きるか？

これらの点を使って、値が手作業でどこに移されているか、そしてどの確認が最も効果的かを明らかにしてください。

- | | |
|---|--|
| ☐ 今日、どの文書が手作業で入力されていて、それは誰か。 | ☐ 最も多くの問い合わせや訂正の原因になっているフィールドはどれか。 |
| ☐ 案件を次に進める前に、どのフィールドが必須か。 | ☐ 保険証券番号や顧客番号など、固定のパターンに従うフィールドはどれか。 |
| ☐ 業種やステータスなど、許可された値の固定リストを持つフィールドはどれか。 | ☐ 今日、誰が確認しており、今後は誰が確認タスクを受け取るべきか。 |
| ☐ 最初のテスト実行のために、文書の種類ごとに典型的なサンプル文書があるか。 | ☐ 目的のシステムは、どのようにデータを受け取るか。CSVやExcelからのインポートか、REST APIを通じてか。 |
| ☐ 計算の誤りなど、どの文書の種類に内容の確認も加えるべきか。 | ☐ 今日、どのようにミスを測定しているか。開始後に比較できるように。 |

06・よくある質問

チームが導入の前に ミスの率について尋ねること。

送信者や書式のバージョンごとにテンプレートが必要ですか？

いいえ。フィールドを平易な言葉で記述すると、IDP Agentが内容からそれらを読み取ります。開始するにあたっては、サンプル文書からフィールドが提案され、テンプレートのカタログが標準的な文書に役立ちます。

必須のフィールドが欠けている場合はどうなりますか？

フィールドごとに決められます。確認付きの必須、緩やかな確認フラグ、既定値、または空欄の許可です。確認キューを割り当てると、タスクが作成されます。そこでは、欠けている値を盲目的に確定させることはできず、入力しなければなりません。

確認タスクは誰が処理しますか？

HITL Agentでは、どのフィールドを確認するか、そして責任者（ユーザーまたはグループ）を設定します。選択がない場合、タスクは組織の所有者に回されます。すべてのタスクには期限があります。

値がどこから来たのか、どのように確認できますか？

各値には、原本内のページと位置が付いています。

データフィールド タブでは、その値の元になった抜粋が値の隣に表示されます。確認タスクでは、文書内で印の付いた領域を表示できます。

PaperOfficeは、数字の合計が合っているかも確認しますか？

AI-DMS Ultraでは、読み取りの後に、計算、必須フィールド、整合性を含む十二の管理領域で監査が実行されます。計算の誤りは、ページと引用付きの結果として表示され、 $410.00 + 77.90 \neq 497.90$ のように計算式を示します。

確認された値は、どのように当社のシステムに入りますか？

選択した文書をExcel、CSV、JSON、またはPDFとしてエクスポートするか、REST APIまたはMCPを利用します。値はデータ項目として文書にも保存されたままになります。

07・始め方

最もミスの多い文書で、確認をテストしてください。

app.paperoffice.aiでアカウントを作成し、典型的な文書をアップロードして、
アクション>エージェントとワークフロー>IDP から最初のエージェントを作成してください。料金は利用量に基づき、価格は料金ページにあります。

一つの文書の種類、三つの必須フィールド

最も多くの問い合わせを生む文書から始め、最も重要な三つのフィールドに必須の確認を設定してください。

テスト実行を繰り返す

テスト実行を何度か行い、スキャンと写真も含めてください。値が変わらなければ、Workspaceでエージェントを有効にしてください。

確認者を割り当てる

HITL Agentを作成し、責任者を選んで、IDP Agentに割り当ててください。それ以降、欠けている値はチームへのタスクとして届きます。

関連データシート

IDP Agent

paperoffice.ai/downloads/paperoffice-ai-datasheet-idp-intelligent-document-processing-ja.pdf

AI-OCR

paperoffice.ai/downloads/paperoffice-ai-datasheet-ocr-ja.pdf

監査センター

paperoffice.ai/downloads/paperoffice-ai-datasheet-audit-center-ja.pdf

分類

paperoffice.ai/downloads/paperoffice-ai-datasheet-classification-ja.pdf

このテーマの関連情報

入力ミスの率

paperoffice.ai/ja/kaiketsu/problem/ai-error-rate-reduction-accuracy



このテーマの関連情報

paperoffice.ai/ja/kaiketsu/problem/ai-error-rate-reduction-accuracy

料金

paperoffice.ai/en/pricing

お問い合わせ

paperoffice.ai/ja/otoiawase